

# ようこそ 柘植地域へ

## 移住者交流会開催しました!

水のおいしさ、

交通の便利さ、

保育教育のあたたかさ



9月22日(土)午前、余野公園ならびにカフェテラス・アゼリアを会場に、柘植地域で初めての移住者交流会を開催しました。8家族13名の移住者のみなさんと、伊賀市移住交流担当者ならびに運営スタッフ9名の合わせて22名が参加、朝方の雨も次第に上がり、自己紹介の後、余野公園散策(SSLと余野公園管理棟の見学)をしました。

短い時間でしたが、アゼリアで飲物と軽食で歓談。移住してきた理由や柘植の魅力・地域への期待など楽しく話し合っていたいただきました。

### 知っていますか?

#### 移住しやすい街、「伊賀市」が最高ランクに!

AERA(朝日新聞出版2015年9月14日号)の特集「移住しやすい街110」で、伊賀市は三重県で唯一、最高ランク三つ星を獲得!!

2016年4月、市「地域づくり推進課」に、移住に関するさまざまな相談に総合的に対応する窓口「移住コンシェルジュ」が新設されました。また、移住の促進と空き家の有効活用を図るため、市外から定住を目的に転入する人が空き家を取得した際の経費の一部を補助したり、市内で空き家バンク物件を活用して家庭菜園を楽しみたい人には、農地取得の下限面積が緩和されたりしています。お知り合いの方で移住を考えている方がおられるようなら、教えてあげましょう!

柘植地域

# まちづくりだより 第221号

**発行** 柘植地域まちづくり協議会事務局  
三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地  
(柘植地区市民センター内)  
〒五二九-1402  
電話 四五八八八〇 FAX 四五八八八三  
二〇一八(平成三十)年十月一日(月)

柘植地域俳句コーナー  
その奥に  
広がる冬野  
直哉 郎  
岡島千秋

## 平成28年度～30年度累積の移住者実績で、なんと、柘植地域が第1位<sup>〆</sup>

**1面つづき**

伊賀市には、自治協議会(地域)が39ありますが、その中で、市のコンシェルジュが関係した移住実績は市内62世帯中、柘植地域8世帯でトップだそうです。

担当者によると、その理由は「交通の便がよい(市内の玄関的な位置)こと」や、「まちづくり活動など地域の取り組みがしっかりしていること」にあるのではないかとのことでした。



### とれたて黒豆枝豆、提供のお知らせ

特産品創出事業実行委員会

今年度、実行委員会では栽培している黒豆の成長は順調で、柘植地域のみならず、美味い黒豆の枝豆をぜひ味わっていただきたく、黒豆の枝豆を提供いたします。



※提供日時・場所等は決まり次第、ホームページで告知します。

## 伊賀流自治の研修会

### 課題の「見える化」ワークショップに参加



9月26日(水)午後、ゆめほりセンターで地域づくり推進課主催の研修会が開かれまし

#### Joint & Jointで取り組むこと

##### 【自分カード】



誰かの視点で考えるトレーニング

##### 【パートナーカード】



誰かと一緒に考えるトレーニング

##### 【テーマカード】



社会や地域の「ニーズ」に気づくトレーニング

た。伊賀市内自治協から49名が参加。「地域における防犯・防災活動」をテーマに、柘植地域からは「防犯」について、町田盛次生活環境部長と森下仁下町区長が、また、「防災」については、自主防災役員の服部文昭さん、中村友香さん、亀井久次さん、新輝美さんが参加しました。

講師のNPO法人Mブリッジ・澤卓也さんから、身の回りには様々な課題を「見える化」し、「我が事化」するという手法を学びました。

具体的には、話しやすい環境づくりと話し合いのねらいを明確化した上で、小グループごとに話し合いのルールに基づき、対話の素材を洗い出した、「協働デザインカードJoint&Joint1(左枠参照)」を使って課題解決のアイデアを出し合ったり評価し合ったりしました。



実際に、自宅から避難所まで

自主防災実行委員会

訓練想定

10月7日(日)午前2時頃、地震発生！  
夜明け後、午前8時、避難指示(放送)  
各組各区で安否確認、指定避難所  
開設のための作業を開始すること...

防災訓練の詳細は、9月15日便で各戸配  
付した黄色い用紙(左)に出ています。  
※9月14日付HPのお知らせもご覧ください

**柘植地域合同防災訓練のご案内**

今年も隣近所助け合って、**重要**  
**防災訓練に参加しましょう！！**

平成30(2018)年10月7日(日)午前8時から12時頃まで  
(少雨決ります)

当日夜(2時頃)、伊賀地域に震度6強の揺り下型地震が発生しました。  
伊賀市は、災害対策本部を立ち上げ防災状況を把握中ですが、明るくなるまで  
(6時頃)は建設中です。

柘植地域まちづくり協議会は、朝7時に災害対策本部を柘植地区市民センターに設置し、  
各役員さんに対し、『安否確認等の報告を午前9時までに行うと、初動リーダーさんへ  
各指定避難所へ集合するよう』連絡を連絡しました。

**訓練の想定**

①朝8時頃、伊賀支所からの行政無線により訓練を開始します。  
住民の方で、避難情報を知らせ一斉放送が聞こえなかったり、放送内容がわからなかった方がおられるかも知れませんので、放送を聞かれた方は近所や一人暮らしの方等に一声掛け下さい。

②避難にあたっては、頭を守るヘルメットや帽子、必需品を携行し家を出る際の施設を忘れず、落ち着いて行動しましょう。

③住民の皆さんは定められた場所で安否確認・報告を行い、各区分はその集約結果を柘植地域防災対策本部へ報告します。  
安否確認に当たっては、各家庭等で多め相談した連絡要領に基づいてお互いに確認すると共に、要援護者の方々の安否確認や避難行動を支援しましょう。また、避難の遅れ発生した要援護者(高齢者の健康状況、道路や橋の状況、火災発生状況等)を報告することも重要です。

④初動リーダーの皆さんは、安否確認報告後、なるべく早い方法で指定避難所に駆けつけ、避難所の開設準備を始め下さい。

⑤安否確認報告が終わった区分は、二次災害を避けるため最も安全な経路を選んで指定避難所へ行きます。

⑥消防団の方々は区やまちづくり協議会と共同・連携して情報共有に努め、要援護者での避難誘導や軽トラック等を活用した避難広報活動・見回りなどを行って住民の皆さんの安心・安全に気を配ってください。

⑦指定避難所到着後は、「避難者名簿」の記入体験をします。また、避難所内の各施設について、初動リーダーさんから説明を受けます。

避難所では、初動リーダーさんの呼びかけに応じ、自分が出来ることを手伝い、安全・確実に避難所の開設を支援しましょう。特に小学校高学年や中学生の皆さんなどのお手伝いは避難した皆さんを元気づけてくれます。

避難時の服装・携行品等の一例

- 服装：歩きやすい靴、手袋、ヘルメット(帽子)、タオル等
- 携行品(リュック・手提げに入れて)：水・食料品、メガネ・歯ブラシなどの個人必需品、現金(小銭)、携帯電話、充電器、ラジオ、懐中電灯、筆記用具等
- 家を出る時：電気がガスなどの元栓確認、家の安全が確認できない時は、家の中に「避難先」を書き、施設確認

避難する時は、頭を守り、ヘルメットや帽子、必需品を携行し家を出る際の施設を忘れず、落ち着いて行動しましょう。

避難する時は、頭を守り、ヘルメットや帽子、必需品を携行し家を出る際の施設を忘れず、落ち着いて行動しましょう。

避難する時は、頭を守り、ヘルメットや帽子、必需品を携行し家を出る際の施設を忘れず、落ち着いて行動しましょう。



こうした状況をふまえ、9月26日(水)午前、防

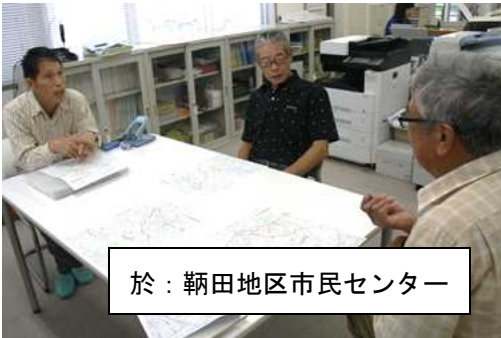
災面の話題で鞆田地域と懇談する機会を持ちました。

加えて、滋賀県境の高嶺から小杉・中柘植・楯岡にかけて敷設されている農免道路は小杉区住民にとっては生活に欠かせない道路になってはいますが、この農免道路の周縁部にある水田・山地帯は野村区・中柘植区も上友田区と接しています。

柘植地域の隣接地域ともがっちり協力を！

山林や水田等、小杉区西部は鞆田地域の上鞆田区・東湯舟区と地域をまたいだ関係が昔よりあります。

万一、大きな災害が起こった際には、県道50号(柘植信楽線)を介して地続きである「上友田区」との協力は欠かせません。



於：鞆田地区市民センター

昭和28年の台風時の被害の経験もあり、今後、いざというときに備えて、お互いにつながりを深め取り組みを検討していきたいと考えています。

橋が生命線ともなっている地域です。



於：西柘植地区市民センター

27日(木)午前には、上鞆田区・中柘植区として隣接している西柘植地域の懇談の機会をもちました。

特に上鞆田区と中柘植区の間には、生活や農作業の面で、お互いに協力し合える地域があることを確認しました。



# 伊賀市全体の利益にもつながるはず・・・ 柘植駅を充実させ、公共交通体系の整備を



9月20日(木)午前、市民センターで、市民交通支策課職員・伊賀支所交通担当職員を囲んで懇談を行いました。柘植駅を核とする公共交通のあり方検討委員会ほか6人が参加しました。

懇談では、①観光力向上のための跨線橋展示②ハイカートの設置③交通上のためのバス向上の発光と住民サービスの向上④観光バス路線整備⑤駅の完全無人化の問題点等について、意見交換を行いました。

次回も市行政にも知恵を出していただきながら、JRも含めて話し合いを重ねていく予定です。

柘植駅を核とする公共交通のあり方検討委員会

## 協力・全力・団結力 ～みんなで勝ち取れ努力の結晶～



**柘植小学校運動会**  
9月15日(土)、雨の都合で1時間遅れの開始でした。456年の新種目「フラッグ運動」に目を見張りました。

<http://tsuge.jpn.org>

**柘植地域の  
情報共有を  
進めたい!**

柘植地域まちづくり協議会のホームページリニューアルしてから約2年が経過しました。まち協では過去にスマホ講習会を開催するなど取り組んできました。ぜひQRコードを読み取って、スマホで柘植地域の情報をゲットしてください。便利なリンクも付いています。よりよいホームページづくりのため、使用していただいた感想をまち協事務局へお寄せ下さい。

<http://tsuge.jpn.org>

10場す良るまダれさ様翹り賣て夕協ど▼  
月を °いとすシ違なに困す同い | を何上  
7ま区つお °にいい `気る土た `はかで  
日ちをな互▼話で保応がこでだ人じ雨紹  
午協越がいこせ会護援そと建い権めに介  
後活えりのうる話者席うが前てセ `たし  
ス動たづ気しよが同のさあぬいん市たた  
ポで柘く分たい少士各せりきま夕議ら小  
ー作植りもス機な `てるまのす | 会れ学  
ツり地が高ホ会いあんのす本 °な議て校  
だ域で揚 | に家るトか °音そど員いの  
せのきしツな族い °なそのん ` `る運  
れつる `イっ内はふとれ話な来各感動  
°ばな機ふべてで日だ思はでと賣区し会  
とが会だんいも頃んい運盛きと長で  
思りだんトる `ははま動りにしやすこ  
いづとににと子時顔す会上 `て市 °こ  
まく思は参想ど間を °とがふ招民▼3  
すりいな加像もの合▼いっつと待せま年  
°のまいすしをすわ同うた来しんちほ

☆★事務局だより☆☆★  
(西田方計)